

広島県告示第六百八十八号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十条の二第一項の規定によつて、次の森林を保安林予定森林にした。

平成二十一年七月十六日

広島県知事 藤 田 雄 山

一 保安林予定森林の所在場所

東広島市西条町上三永字大平山一二一から一二三まで、一二六、一二八、字損掛一三三、一三五から一三八まで、一三九の一、一三九の二、一四〇の一、一五七

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 次の森林については、主伐は、択伐による。

字大平山一二三・一二八・字損掛一三五・一三六（以上四筆について次の図に示す部分に限る。）

(二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(三) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を広島県農林水産局農林整備部森林保全課及び東広島市役所に備え置いて縦覧に供する。）